

## 海水核種分析結果

(データ集約：10/23)

採取場所 (地点番号)	仙台湾中央 (T-MG5) 上層		大洗海岸沖合3km (T-C) 上層				炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成26年9月2日		平成26年9月13日				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/L)	倍率 ( / )	
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	/	/	60
Cs-137 (約30年)	0.0037	0.00	ND	-	/	/	90
Sr-90 (約29年)	ND	-	ND	-	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm<sup>3</sup>」の表記を「Bq/L」に換算した値

試料濃度が「-」とは、測定対象外を示す。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

Cs-134, Cs-137については、平成26年10月7日, 10月21日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約1.1Bq/L, Cs-137が約1.2Bq/L, Sr-90が約0.01Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

(評価)

今回測定した試料からはSr-90は検出されなかった。